Strictly Confidential

### 【みずほERP】画面集

みずほビジネスWEB 連携認証/同期処理

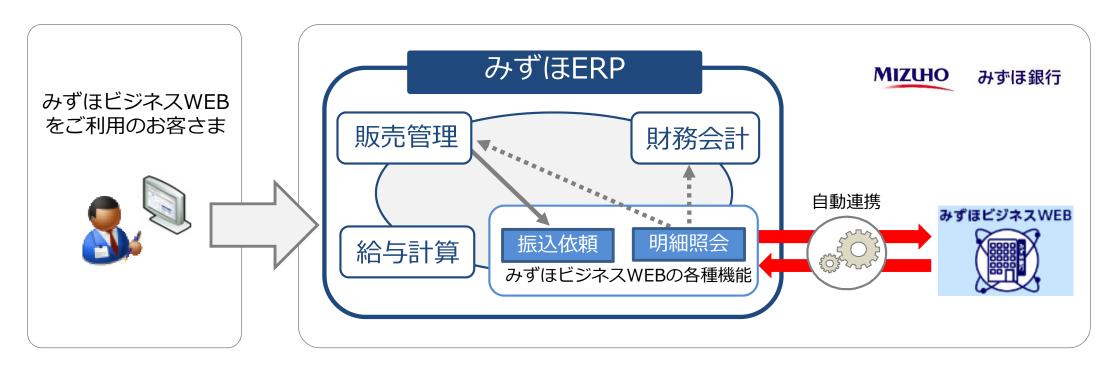
2020.10

みずほ銀行



- ・みずほビジネスWEBと連携することで、みずほERPから「入出金明細データ取り込み」や 「振込依頼データの登録」ができます。
- ・連携にあたっては、みずほビジネスWEBの連携認証が必要です。
- ・また、「入出金明細データ取り込み」は、同期処理(自動・手動)で実行できます。

#### <利用イメージ>

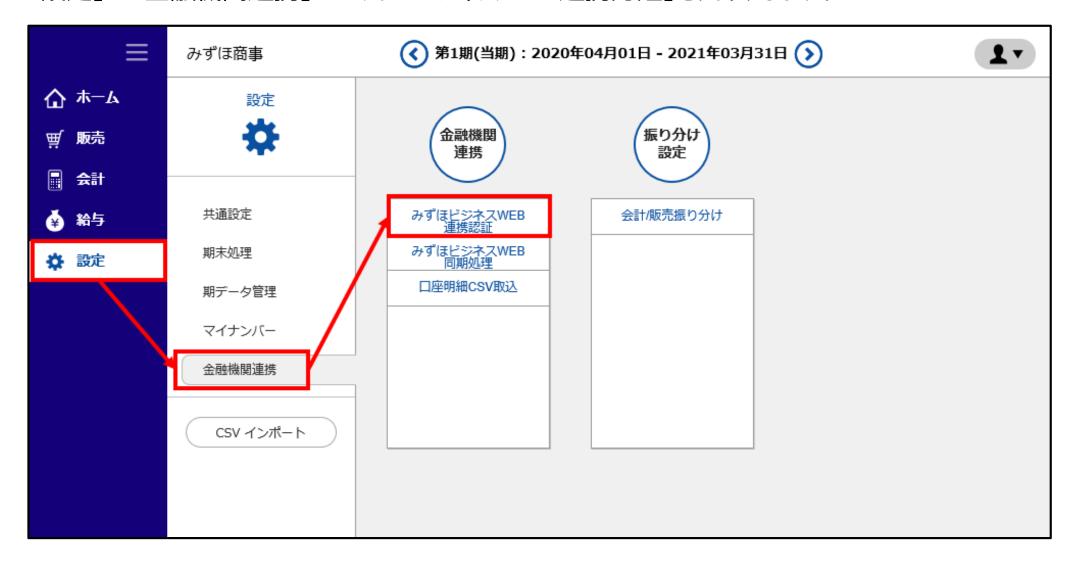


1. みずほビジネスWEB連携認証

2. みずほビジネスWEB同期処理

## 1. みずほビジネスWEB連携認証

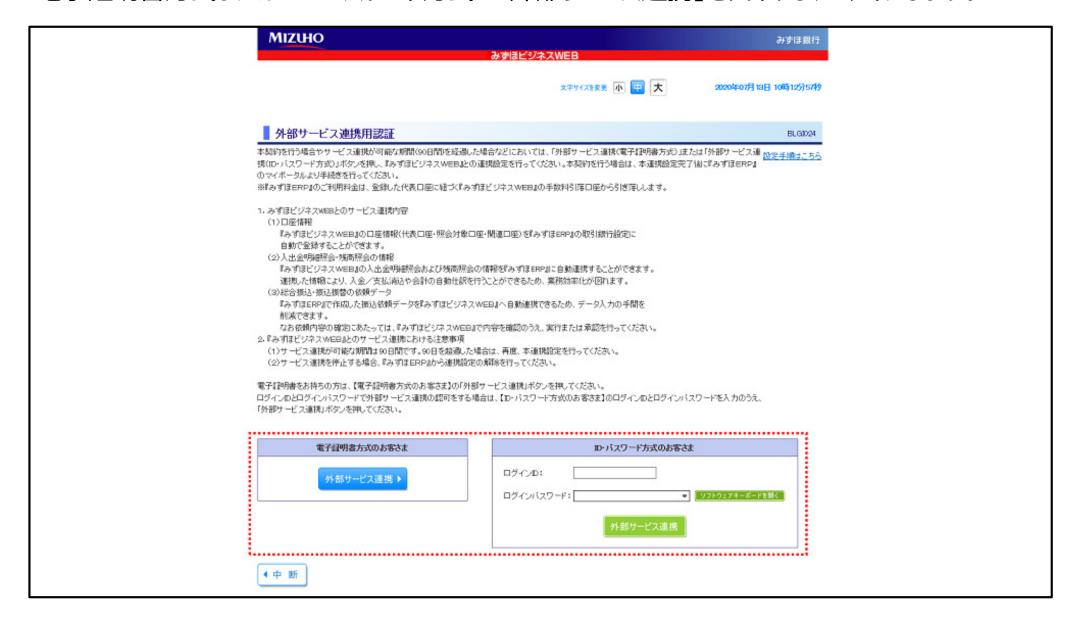
「設定」>「金融機関連携」>「みずほビジネスWEB連携認証」をクリックします。



連携が可能な金融機関から「みずほ銀行(みずほビジネスWEB)」を選択し、「認証する」をクリックします。



#### 電子証明書方式またはID・パスワード方式の「外部サービス連携」をクリックし、ログインします。



連携用口座を選択し、現在の照会用暗証番号を入力のうえ、「登録」をクリックします。



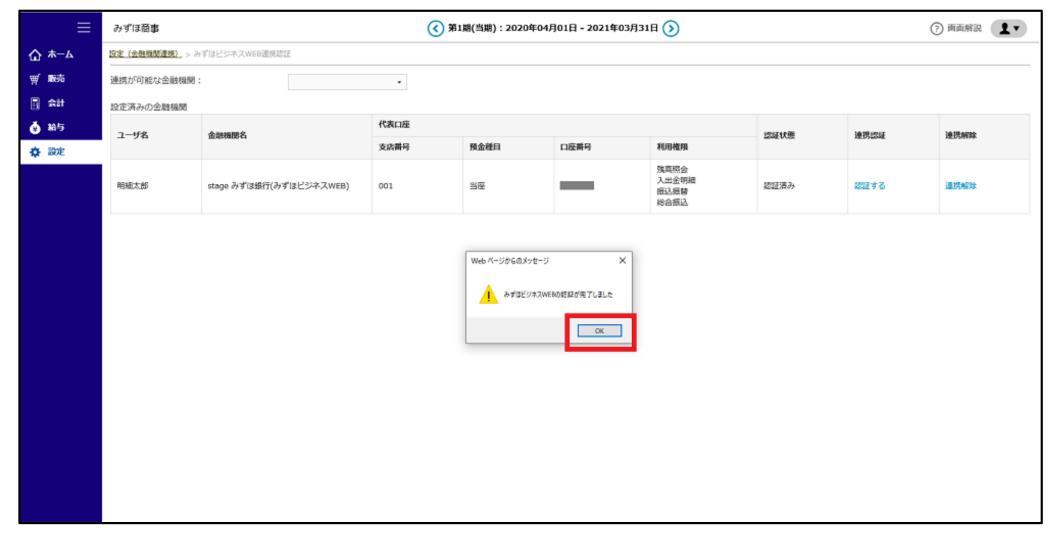
#### 連携用口座の登録結果が表示されますので、「確認」をクリックします。



内容をご確認のうえ、「確認しました」にチェックを入れ、「許可」をクリックします。



### 「みずほビジネスWEBの認証が完了しました」と表示されましたら、「OK」をクリックします。

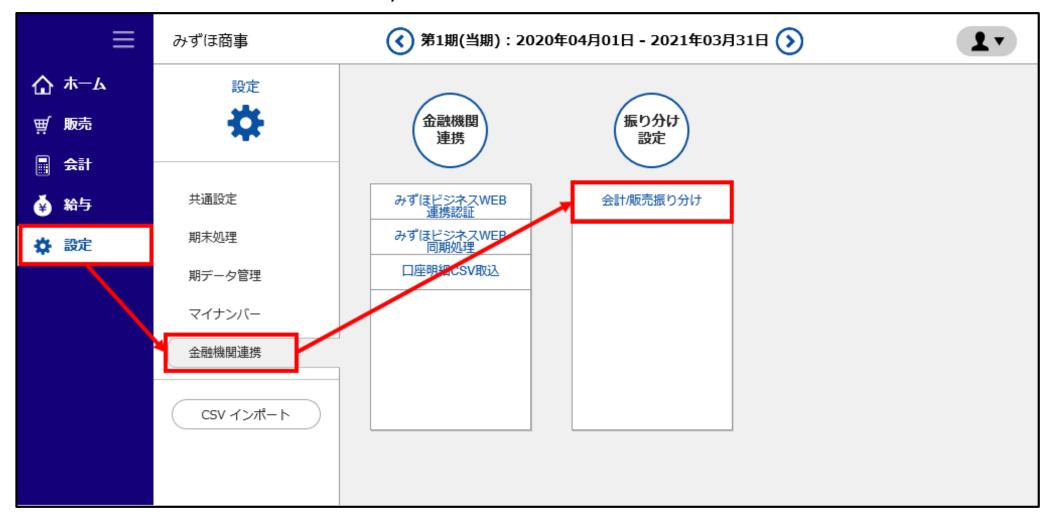


みずほビジネスWEBとの連携認証は、以上で完了です。

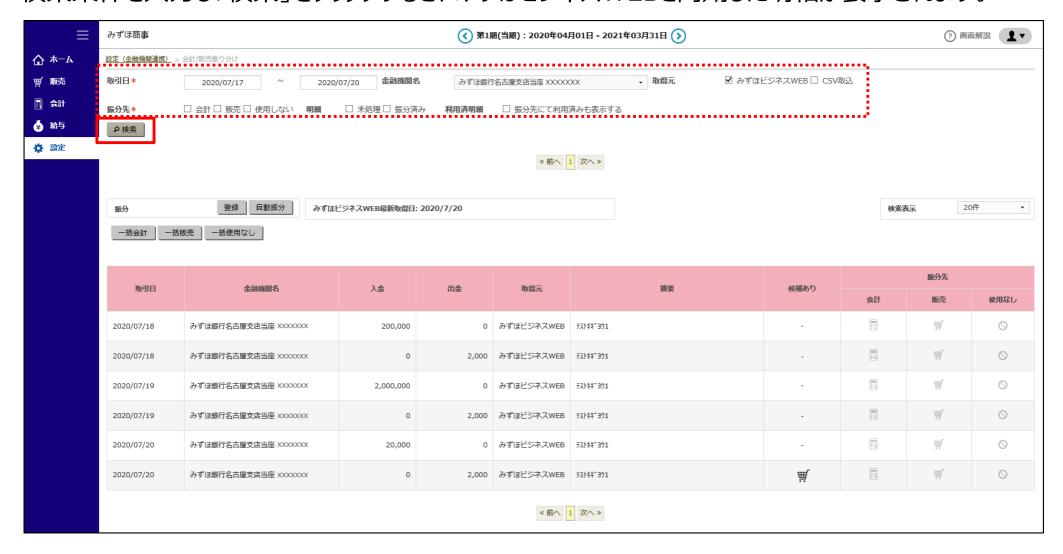
# 2. みずほビジネスWEB同期処理

「みずほビジネスWEB」から自動で連携された入出金明細情報をみずほERPで確認できます。

「設定」>「金融機関連携」>「会計/販売振り分け」をクリックします。



検索条件を入力し「検索」をクリックすると、みずほビジネスWEBと同期した明細が表示されます。



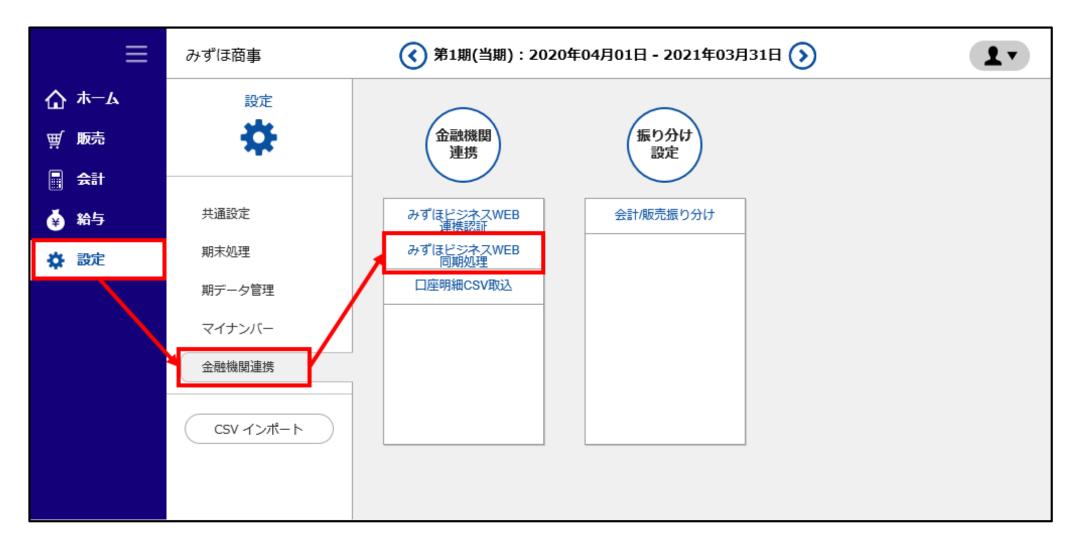
振分先(会計・販売・使用なし)を選択し、「登録」ボタンをクリックします。 振分先を登録することで、入金消込および自動仕分に活用できます。



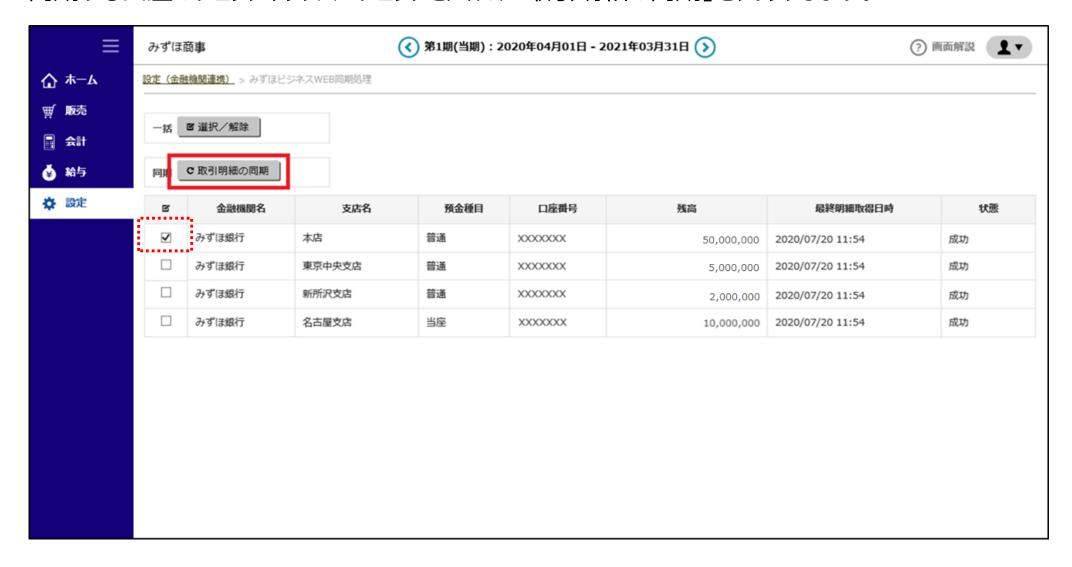
※「自動振分」をクリックすると、候補あり欄に表示されている振分先に自動で振り分けを行います。

明細を手動で同期することもできます。

「設定」>「金融機関連携」>「みずほビジネスWEB同期処理」をクリックします。



同期する口座のチェックボックスにチェックを入れ、「取引明細の同期」をクリックします。



同期処理が開始されると、チェックボックスが砂時計のアイコンに変わります。



※ 同期処理が完了すると、「残高」「最終明細取得日時」「状態」の項目が更新されます。 取り込んだ入出金明細は「会計/販売振り分け」で確認します。(12ページをご参照ください。)